

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成19年 7月24日

<b>施設名</b>	土佐西南大規模公園(大方・佐賀地区)	<b>所管課室</b>	土木部公園下水道課
------------	--------------------	-------------	-----------

## 1 施設の概要

<b>指定管理者名</b>	特定非営利法人 NPO 砂浜美術館	<b>指定期間</b>	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日
<b>施設所在地</b>	高知県幡多郡黒潮町佐賀、入野他		
<b>事業内容</b>	1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 (3) ビオスおおがた情報館の運営 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 施設等保守管理業務 (2) 植栽管理業務 (3) 清掃業務 (4) 運動施設管理業務 (5) 警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1) 公園の利用案内 (2) 利用促進のための企画等の実施 (3) 周辺市町村・団体等との協力、連携 (4) 県民やボランティア等との協働事業の推進 (5) 公園に関する情報の提供 (6) 公園に関する要望及び苦情の処理 (7) 緊急対応体制の確立 4. 物品の管理		
<b>施設内容</b>	面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など <大方地区> 面積: 29.9ha 【体育館】 収容: 2階観覧席956席 バレーボール6人制3面、バスケットボール2面 利用料: 非営利・アマチュア 高校生以下 6,850円/日 ,その他の者 13,710円/日 【テニスコート】 12面 高校生以下 1面230円/時 その他の者1面470円/時 【球技場】 収容: 1,400人 利用料: 非営利・アマチュア 高校生以下 4,950円/日 ,その他の者 9,930円/日 【運動広場】 ソフトボール 4面 利用料: アマチュア 高校生以下 2,020円/日 ,その他の者 4,050円/日 【パークゴルフ場】 コース数 9コース 利用料: 高校生以下 250円/日 ,その他の者 500円/日 【遊戯施設】 スケートパーク、ラジコン場、散策広場、キャンプ場(宿泊500円 一時利用250円) 【ふるさと総合センター】 収容: 大ホール 500人(12,910円/日) <佐賀地区> 面積: 10.5ha 【多目的広場】【スケートパーク広場】【展望広場】 開園時間: 8:30 ~ 17:00 休園日: 12月29日 ~ 1月3日(キャンプ場は無休)		
<b>職員体制</b>	公園施設担当 4名 情報館担当 4名		

## 2 収支の状況

単位: 円

		18年度(決算)	19年度(予算)
収入	県支出金	45,000,000	44,850,000
	使用料・手数料	9,497,170	7,800,000
	その他		2,000,000
	収入計 (a)	54,497,170	54,650,000
支出	事業費	0	0
	管理運営費	39,057,275	32,160,000
	人件費	11,934,615	22,490,000
	その他	0	0
	支出計 (b)	50,991,890	54,650,000

### 3 利用状況

	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(目標)
年間利用者数(単位:人)	60,029	57,691	62,268
利用者意見等の反映	利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 実施なし		
	その他 ・目的地への距離と時間に関する問い合わせが多く、四国全県の展示パネルの設置やパンフレットの作成を検討。 ・トイレの汚れの苦情やペーパーの盗難が多く、点検や清掃の頻度を多くし対応している。		

### 4 平成18年度業務評価

項目	状況説明
適正な管理運営の確保	概ね事業計画に基づく適正な運営管理が実施されていた。遊具の保守管理においては、日常点検を毎月行い、芝生の管理においては、管理技術の向上のために他の県立施設への視察を行い、技術指導を受ける等グランド管理のレベルアップに努めている。 公園内で開催するイベントの利用者を迎えるために、地元の団体のボランティア活動と連携・協力して、公園の植栽管理等を実施していることは評価できる。 幡多地域の自然を生かした体験型の観光地としての取組や、公園内の自然を生かした学校教育の場としての提供などにも取り組んでいる。
利用者サービスの維持向上	幡多地域の情報発信の場として、ピオスおおがたに設置している大型モニターで公園の情報を伝えている。 目的地への距離と時間に関する問い合わせが多く、四国全県の展示パネルの設置やパンフレットの作成を検討。 トイレの汚れの苦情やペーパーの盗難が多く、点検や清掃の頻度を多くし対応している。 クレームに迅速に対応することに努めている。
利用実績	スポーツゾーンの施設では、パークゴルフ場の利用人数が前年度比260%と大幅な増加が見られ、地元愛好者や関係者との連携の成果が見られる。 ふるさと総合センターは施設の老朽化が進み、利用件数が減少しているが、利用人数や収入金額では前年度を上回っている。 全体的には、若干の利用人数の減少となっている。
収支の状況	当初の予算執行計画より利用料収入が上がり、支出金額が低く抑えられたため、収支は黒字となっている。
総合評価	B 協定書及び事業計画に基づき管理運営業務が実施されるとともに、利用促進のためのサービス向上にも取り組んでおり、書類の提出等の遅れが見られるものの、ほぼ適正な管理運営がされたと認められる。 今後は施設の利用状況を精査して、利用率の向上に取り組む必要があると思われる。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
  - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
  - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
  - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの